

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第84日

アゾフスタリ アゾフスタリ製鉄所からの兵士の避難は続いています。17日午後、ウクライナの兵士を乗せたバスが7台、製鉄所を出発しました。ウクライナの兵士は親ロシア武装集団が実効支配するドネツク州に到着しました。予備的に負傷した兵士は交換の前に治療を受ける必要があります。しかしながら、兵士の安全に対する懸念は残っています。ロシアの捜査委員会は、アゾフスタリから避難したウクライナ軍人を尋問します。ロシアの捜査委員会ウクライナ軍人のは彼らを特定し、「民間人に対する犯罪」への関与を検証したいと考えています。一部のロシアのドゥーマ(ロシア議会)のメンバーは、「ナチズム」で告発された軍人の交換を禁止する法律を可決することを検討しています。ロシアはマリウポリの軍人は戦争犯罪で起訴されていると見なしたら、ロシアの捕虜と交換することはできません。ウクライナ当局は、避難に関するさらなる交渉がまだ進行中であるため、詳細を推測することを避けるよう求めています。

ウクライナ大統領府のボドリャク顧問はマリウポリの擁護者は、82日間抵抗することでロシアとの戦争の方向性を変えた、と言いました。マリウポリの軍人の抵抗のために、ロシア軍は地域の他の部分を占領することができず、攻撃を迅速に進めることができませんでした。

攻撃を受けている都市 ロシア軍は、ウクライナ国境の隣にあるチェルニーヒウ州とスームィ州の都市や村への砲撃を強化し続けています。戦争研究所の報告はロシア軍が5月17日にスミー州とロシアの国境を70回以上砲撃したと報告しました。スミー州行政長官は、ロシア軍が5月17日にウクライナ国境を突破しようとして失敗したと述べました。ロシア軍はチェルニーヒウ州のデスナを空爆した結果、8人が死亡し、12人が負傷しました。ドネツク州のバクムットは砲撃を受けました。その結果、9歳の子供が重傷を負い、1人が死亡しました。また、ロシアのミサイルが「ナウフ」工場の建物を攻撃しました。午前中、ドニプロ市で2発のミサイルが発射されました。防空システムはミサイルを破壊しましたが、しかしながら一人の女性が負傷しました。

外交政策 フィンランド議会在議院議論を行い、NATOへの加入に圧倒的多数で賛成しました。加入決定は何十年の中立方針を終えました。本日、水曜日、フィンランドとスウェーデンがNATOへの申請をすることにしました。

ウクライナ用の「マーシャル・プラン」アメリカ財務長官、イエレン・ジャネット氏がウクライナ用の大規模な経済支援を呼びかけています。

ドイツ連立与党は、ベルリンがウクライナへの何十億ユーロの支援に関する議論に参加することに合意したとBloombergが報告しています。

人権侵害 3000以上のマリウポリ市の一般市民がドネツク州のオレニウカ村にある元第52号刑務所の施設、現在いわゆる「フィルター刑務所」に監禁されています。中には、マリウポリ市の市民用に入道支援をしたくて不法逮捕された30人のボランティアがいます。刑務所に移動させられる前、長時間の尋問を受け、関電での拷問も受けています。「フィルター期間」は30日間で、「特に信頼できない」市民、つまり活動家、元軍人、警察官、法執行機関の職員はさらに30日間追加されます。

ロシアとの交渉 ウクライナ・ロシアの交渉が公式に停止されました。最初、ロシア外務副大臣、ルデンコ・アンドレイ氏が交渉が続いていないことを述べました。その後、ウクライナ大統領府長のアドバイザーボドリャク・ムィハイロ氏がそれを確かめました。「ウクライナ・ロシアの交渉は続いていないんですが、交渉を復元するし、ゼレンスキー大統領がモデレーターになりそうではないかと思います」。そして、プーチン氏のメンツを守ることはしないので、ウクライナは何も手放さないと追加しました。

健康安全保障 WHOが水供給システムの破壊が理由のマリウポリ市での伝染病の感染拡大の可能性に注意喚起を出しています。WHOの緊急事態地域事務局長、ニトザン・ドリット氏が「現地のNGOの情報では、マリウポリ市の道路は湿地になり、下水が飲料水と混ざっています。これはコレラを含めて大変危険な病気が流行する恐れがあります。2011年前に、マリウポリ市でコレラの件を確認したことがあったので、今それに向けた必要な準備を行っています」と述べました。WHOがコレラ処理キット及びワクチンを準備し、占領下の市民を助けるよう他のNGOと協力をしています。

戦争犯罪訴訟 木曜日、容疑者である二人のロシア軍人によるハルキウ州の一般市民のインフラ建設に対するミサイル攻撃案件の裁判が行われます。火曜日、ウクライナ検事総長が623人の容疑者に関連する11846件の侵略犯罪と戦争犯罪、5644件の国家安全保障に対する犯罪を登録したとツイートしました。

サイバーセキュリティー ロシア侵略への英雄的な抵抗のため、世界の民主主義のサイバー国境を防衛したためウクライナは初めてサイバーセキュリティー業界で重要なCYBERSEC Awardsの二つを受賞したとウクライナデジタル化省大臣フェドロヴァ・ムィハイロ氏が言いました。

読書コーナー

- [The Biggest Threat to Putin's Control of Crimea - The Atlantic](#) - 1944年5月にスターリンの命令でたった三日間でおおよそ20万人、ほぼ全員のクリミア・タタール民族が母国から強制送還させられました。クリミア・タタール語でこの残虐な強奪とそれによる大量死亡は Sürgün (亡命)として残りました。2014年に歴史がほとんど繰り返されました。ロシアによる不法併合の後、クリミア・タタール人の迫害が始まりました。本日は、クリミア・タタール民族の違法強制送還の78年を記念します。

総計情報

- ウクライナのデニス・シュミハリ首相によれば、ウクライナの領土の約300,000平方キロメートルは地雷除去が必要です。イタリアの総面積とほぼ同じです。
- ウクライナ軍参謀本部は2022年5月18日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約28,300人、戦車1251台、装甲戦闘車両(APV)3,043台、砲兵システム586台、多連装ロケットシステム(MLRS) 199台、対空戦システム91台、固定翼航空機 202台、ヘリコプター 167台、軽装甲車2,137台、ボートおよび軽装ボート13台、運用戦術レベルUAV441台、特殊装備43台、移動式短距離弾道ミサイルシステム97台。ロシアの損失については[同ページ](#)を参照してください。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [「Blood Agents」](#)というNGOを支援ください。「**Blood Agents**」は過去6年間献血を推進しています。戦争開始以降、ウクライナ軍人、消防士やホットポイントからの避難を行っているボランティアが必要な救急箱のための募金キャンペーンを行っています。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- **PayPal**経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ **Slava Ukraini**ウクライナに栄光あれ！